

# ひと立ち話

▽進化に意欲



ガソリン  
1リットルあたり  
の走行距離  
が36・4キロ

と、世界最高水準の燃費性能を誇る主力小型車「フィット」のハイブリッド車（HV）を発売したホンダ。11月を目安に埼玉製作所寄居工場（寄居町）で生産を始める。伊東孝紳社長（60）は「これが燃費の限界ではない。車体軽量化、エンジン効率化、やれることはまだある」とさらなる進化

に意欲を燃やす。

国内HV市場で最大シェアのトヨタ自動車との燃費競争が激化するのには必至だが、「（燃費性能の）ナンバーワンを維持すべく頑張っている。いい刺激を与え合い、日本の技術を世界に広めたい」と意気盛んだ。

▽楽しく介護予防



運動指導

士アカデミー（さいたま市中央区）は、介護予防事業やメタボ改善事業などを通じて、お年寄りや患者の健康増進に貢献。健康運動指導士の宮崎尚

子社長（51）は「雑巾（ぞうきん）絞りで握力を鍛えたり、食事の写真携帯電話で送ってもらってコメントを返したり。自分が楽しいと思えるプログラム作りを心掛けています」と笑顔で話す。

年明けに発行される解剖学の解説書「肩甲（かた）ナビ」のエクササイズ監修も手掛ける。「私たちの仕事は学問と一般の方との橋渡し役。最新の研究を実行しやすい形に翻訳すること。伝え方を追求したいですね」。元気はつらつと夢を語る。

（三宅芳樹）